

特別会計



越河地区クリーンセンター通水式

【質疑】越河地区農業集落排水事業について、どのくらいの利用率があるのか。
また、今後その利用率を高めるためにどのような方策を考えているのか伺いたい。
【答弁】10月15日の越河地区クリーンセンター運転開始に向けて準備している。今回の供用は全地区の50数%、2百

70戸位で開始できると考えている。工事が完成する年度末には加入全戸が使用可能となる。
指摘のとおり利用率を上げることは大変重要なことであり、供用開始に合わせて少しでも接続していただくというところで、住民説明会を計6回実施している。
今後、利用率向上のためにさらに職員一同取り組んでいきたいと考えている。

【質疑】水道事業会計決算に関して、監査意見によれば、今後とも水需要の大きな伸長は期待できない。しかも、今後においては老朽化した施設の布設替等の維持管理が必要になってくるという指摘がなされており、経営もかなり厳しいと予想される。
今後の維持管理

平成18年度 一般会計・特別会計決算の状況

〔単位：円〕

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額
一般会計	14,871,089,835	14,429,287,389	441,802,446
特別会計	13,027,719,711	12,416,707,440	611,012,271
国民健康保険	3,857,102,813	3,760,989,609	96,113,204
下水道事業	1,585,988,971	1,520,910,594	65,078,377
地方卸売市場事業	11,400,639	6,623,396	4,777,243
老人保健	4,549,378,798	4,506,191,911	43,186,887
農業集落排水事業	696,445,023	423,053,441	273,391,582
介護保険	2,327,403,467	2,198,938,489	128,464,978
合計	27,898,809,546	26,845,994,829	1,052,814,717

平成18年度 企業会計決算の収支状況

(消費税相当額を含む)〔単位：円〕

会計名	収益的収入	収益的支出	差引損益
水道事業	924,237,463	955,811,347	△ 31,573,884

に要する費用と計画及び経営安定に対する考え方について伺いたい。
【答弁】収入減の原因として、節水意識の向上、節水機器の普及、人口の減少、企業のコストの節約、大口利用者の自家水への切りかえなどが挙げられる。
また、大きな減収となった

のは、企業の撤退・統合によるものである。
監査委員の指摘のとおり、水需要を今後伸ばすというのは大変難しい状況である。その中で、老朽管の取り替えをはじめとする水の安定供給を、今後どうするかについて一昨年に調査したところ、経費が約10億円以上かかると

いう結果だった。これについて国からの補助があるか再三調査したところであるが、国においてはこの鋼管の入れかえの補助については一切ないということである。
今後、収入を見ながら随時維持管理に取り組んでいきたいと考えている。